平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月26日

上場会社名　日本精蝋株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5010　URL　http://www.seiro.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井上　寛
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長　(氏名) 細田　八朗　TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日　平成25年5月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	10,853	23.6	467	―	503	―	310	47.6
24年12月期第1四半期	8,778	△15.6	△28	―	△142	―	210	△70.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	15.53	―
24年12月期第1四半期	10.37	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	32,262	11,552	35.8
24年12月期	30,635	11,316	36.9

(参考) 自己資本　25年12月期第1四半期　11,552百万円　24年12月期　11,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	5.00	―	5.00	10.00
25年12月期	―				
25年12月期(予想)		5.00	―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,200	△12.6	300	―	200	―	300	△39.8	15.01
通期	36,200	△9.7	650	123.5	500	135.5	450	△29.9	22.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 有
②	①以外の会計方針の変更	： 無
③	会計上の見積りの変更	： 有
④	修正再表示	： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	22,400,000 株	24年12月期	22,400,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	2,414,412 株	24年12月期	2,414,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	19,985,588 株	24年12月期1Q	20,273,463 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（３）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第１四半期累計期間(平成25年１月１日～平成25年３月31日)のわが国経済は燻ぶり続ける欧州の債務問題、中国をはじめとするアジア経済の成長鈍化、米国景気の回復遅れ等不透明な状況の中、年初からの円安と株高により景気持ち直しの動きと輸出企業および内需企業の一部に業績改善の兆しが見え始めました。一方、原油相場は米国WTI原油が90ドル／バレル台前半で推移したのに対し、東南アジア産原油は需給のタイト化を背景に110ドル／バレル台で推移しました。また、外国為替相場は年初の86円／ドル台から３月末にかけて94円／ドル前後に円安が進行しました。

このような状況の中で、円安による原料コストの上昇分を吸収すべく効率生産、採算販売、コスト低減等を基本として売上高の拡大と収益の改善に努めました。

この結果、ワックス販売は前年同期に比較して販売数量では3,620トン増の19,508トン、販売高では496百万円増の4,471百万円の実績、重油販売は販売数量では15,709キロリットル増の86,625キロリットル、販売高では1,585百万円増の6,342百万円の実績となりました。

これにより、当第１四半期累計期間の実績は、前年同期に比較して売上高ではその他商品を含めて2,074百万円増の10,853百万円、利益面では営業利益で495百万円増の467百万円、経常利益で645百万円増の503百万円、四半期純利益で100百万円増の310百万円となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第１四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比較して1,627百万円増加の32,262百万円となりました。これは主として、たな卸資産の増加額1,326百万円、受取手形及び売掛金の増加額684百万円に対して、現金及び預金の減少額172百万円、有形固定資産の減少額155百万円等によるものです。これに対して負債合計は、前事業年度末に比較して1,391百万円増加の20,710百万円となりました。これは主として短期借入金の増加額766百万円、支払手形及び買掛金の増加額302百万円、長期借入金の増加額105百万円、未払金の減少額71百万円等によるものです。また、純資産合計は、前事業年度末に比較して235百万円増加の11,552百万円となりました。これは利益剰余金の増加額210百万円によるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、ユーロ圏および中国の成長減速懸念に加え、原油相場や為替相場の動向、金融緩和による国内景気の動向等引続き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況の中で、昨年２月の出火事故を踏まえ「安全操業」の一層の徹底を図るとともに、引続き効率生産、採算販売、コスト低減等を基本に売上高の拡大と収益の改善に注力し、併せて経営方針に掲げる「原料の多様化や高価格化に対応した新ビジネスモデルの確立」をはじめとする経営諸課題に引続き取組んでまいります。

平成25年２月14日公表の平成25年12月期の第２四半期累計期間及び通期業績予想につきましては、現在先行きの情勢を含めて精査中のため現時点では変更ございません。尚、現在交渉中である出火事故に係る火災保険の保険金収入が確定次第見直しのうえ別途速やかに開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年12月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	888	716
受取手形及び売掛金	5,016	5,701
商品及び製品	6,227	7,190
原材料及び貯蔵品	3,297	3,660
前払費用	115	89
繰延税金資産	135	214
その他	216	123
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	15,892	17,691
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	889	875
構築物（純額）	866	843
機械及び装置（純額）	2,471	2,305
土地	9,411	9,411
建設仮勘定	63	131
その他（純額）	308	288
有形固定資産合計	14,011	13,855
無形固定資産	279	261
投資その他の資産	451	452
固定資産合計	14,742	14,570
資産合計	30,635	32,262
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,029	1,331
短期借入金	9,772	10,538
未払金	613	541
未払法人税等	66	241
預り金	461	430
賞与引当金	35	106
修繕引当金	163	234
設備関係支払手形	7	28
その他	98	165
流動負債合計	12,247	13,618

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第１四半期会計期間 (平成25年３月31日)
固定負債		
長期借入金	3,576	3,682
リース債務	33	29
再評価に係る繰延税金負債	3,053	3,053
退職給付引当金	246	178
その他	161	147
固定負債合計	7,071	7,091
負債合計	19,318	20,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	14	14
利益剰余金	5,221	5,431
自己株式	△598	△598
株主資本合計	5,757	5,967
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7	17
土地再評価差額金	5,566	5,566
評価・換算差額等合計	5,559	5,584
純資産合計	11,316	11,552
負債純資産合計	30,635	32,262

（２）四半期損益計算書
第１四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自 平成24年１月１日 至 平成24年３月31日）	当第１四半期累計期間 （自 平成25年１月１日 至 平成25年３月31日）
売上高	8,778	10,853
売上原価	8,242	9,881
売上総利益	536	971
販売費及び一般管理費	564	504
営業利益又は営業損失（△）	△28	467
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取賃貸料	48	53
為替差益	－	72
その他	11	19
営業外収益合計	59	146
営業外費用		
支払利息	50	49
為替差損	71	－
固定資産賃貸費用	44	45
その他	6	14
営業外費用合計	173	110
経常利益又は経常損失（△）	△142	503
特別利益		
受取保険金	498	－
特別利益合計	498	－
特別損失		
固定資産除却損	0	9
特別損失合計	0	9
税引前四半期純利益	356	493
法人税等	146	183
四半期純利益	210	310

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第１四半期累計期間(自　平成24年１月１日　至　平成24年３月31日)

当社は、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第１四半期累計期間(自　平成25年１月１日　至　平成25年３月31日)

当社は、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。